

支部だより

支部統合で新体制がスタート

2024 年が始まりました。1 月 1 日の能登半島地震からの年明けとなり、印刷産業の中には被災された企業様もいらっしゃいます。遠方から支援できることには限りがありますが、災害からの復旧・復興が迅速に行われることを願うところです。

一方、東京都印刷工業組合にとっても、今年は支部再編など抜本的な組織改革に取り組む年となります。将来、振り返ってみた時、組合活動において“あの時が変わり目だった”と思うような歴史的な年になるかもしれません。良い意味で変化あるいは進化していくためにも、組合員の皆様の知恵とご協力が、なお一層必要になると思いますので、よろしくお願ひします。

【書面による臨時総会開催で3支部合併へ・・・解散総会・新支部発足総会の開催について】

文京支部は、本部の支部再編に伴う 3 支部合併（文京・上野・浅草）に向けて、合併協議会に参加して協議を続けてきました。そこで、2 月 6 日、3 支部合併に関する書面による臨時総会を、オンラインで行いました。（臨時総会の開催について、1 月 24 日に文書で組合員企業に送付）

上程議案は、「第 1 号議案 上野支部、浅草支部、文京支部の 3 支部合併承認の件」「第 2 号議案 合併後の新支部費の承認の件」の 2 つです。なお 2 号議案については、合併後は文京支部は、『文京地区』として存続し、これまでの支部の繰越金は全額“文京地区”で活用します。

臨時総会当日は、議決権行使書が支部員数の半数を上回る 42 社（73.7%）から寄せられ、第 1 号議案・第 2 号議案とも 42 社から賛成を得て、承認されました。

【支部解散総会と新支部発足総会について】

支部再編による 3 支部合併により、5 月の総会は、文京支部の解散総会と新支部の発足総会を、5 月 20 日、東京ドームホテルで行います。まず、17 時から解散総会を行い、18 時から上野支部、浅草支部を交えた新支部発足総会が行われます。合併後の新支部長の擁立、事業計画案・予算案などが決まります。総会のご案内については改めてご案内しますので、ご協力をお願いします。

賛助協力会 会員企業一覧

(有)インキ屋マイティー	Tel.03-5802-7660	誠伸商事(株)	Tel.03-5751-3011
(株)大塚商会	Tel.03-3514-7625	(株)T&K TOKA	Tel.03-3960-5101
コニカミノルタジャパン(株)	Tel.03-6311-7820	(株)モトヤ	Tel.03-3523-8711
(株)小森コーポレーション	Tel.03-5608-7804	リコージャパン(株)	Tel.03-6837-8800
サカタインクス(株)オフセット事業部	Tel.03-5689-6614	リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)	Tel.03-3927-1031
(株)桜井グラフィックシステムズ	Tel.03-3643-1131	(学)日本プリンティングアカデミー	Tel.03-3811-2734
(株)ショーワ	Tel.03-3263-6141		

① 雪の上野・韻松亭で顧問・相談役会を開催

文京支部の顧問・相談役会が、2月5日、上野公園の韻松亭で行われました。午後から雪が降り始めた東京は、夜にかけて大雪となる天候でしたが、顧問・相談役および現役幹事あわせて10名が参加し、和やかに交流しました。なお木元支部長は、支部再編による3支部合併についての経緯や協議会で決められたことなどを詳しく報告し、改めて理解と協力をお願いしました。



顧問・相談役会の集合写真

② 行く年来る年師走の集いを和やかに開催

文京支部の「行く年 来る年 師走の集い」が、2023年12月4日、ホテル椿山荘東京で開催されました。開会挨拶に登壇した木元支部長は、中小企業の景況感について上向いているという評価があるものの、印刷業界において価格転嫁が難しい企業が多いのが実態であることを指摘し、「厳しい状況の中、1社で対応するのには難しい。組合の力を使って対応することも対策の一つだと思う」と語りました。そして東印工組で22



挨拶する木元支部長

支部から9支部へ支部再編に取り組んでいることも改めて紹介し、浅草支部、上野支部と統合に向けた協議会を進めていることも報告しました。



カトリーナ陽子さんがものまねショーで盛り上げる

来賓には、文京区の成澤区長、商工会議所文京支部の吉岡会長のほか、東印工組の千代田支部長、日本橋支部長、京橋支部長、上野支部長、城南支部長らも出席して交流を図りました。会の中盤では、ものまね芸人のカトリーナ陽子さんがものまねショーで盛り上げました。

③ 敬老の集いで諸先輩を慰労

東京都印刷工業組合による諸先輩を慰労し、長寿を祝う会「第55回敬老の集い」が、10月3日、明治記念館で開催されました。コロナ禍による行動制限もなくなり、久しぶりの全員参加型で行われ、77歳以上の該当者260人のうち、58人が出席しました。文京支部からは、椎橋氏、田中氏、金子氏、白倉氏が出席しました。

2021年にリニューアルされ、開放感ある空間となった儀式殿で参拝した後、今回も快晴のもと中庭で記念撮影を行いました。その後は和やかな懇親会となり、参加者の長寿を祝いました。



敬老の集いで文京支部で記念撮影

業界関連の話題

① 東印工組の新春の集い

東京都印刷工業組合は、1月11日、令和6年「新春の集い」をパレスホテル東京で開催しました。冒頭の挨拶で滝澤理事長は、能登半島地震の被災者へ哀悼の意を述べると共に、全印工連組合員の被災状況の把握や、被災した組合員企業に対して支援を関係機関に働きかけると共に、復興事業において連携していくことを報告しました。また東印工組では、東京都中小企業団体中央会の補助金事業を3年間にわたり獲得し、1年目は中小印刷業オリジナルのMIS「BRIN」を開発、2年目はEラーニングを活用したリスキリングを推進しており、3年目の事業として組合員の情報プラットフォーム「CONNECT」がスタートすることが紹介されました。また、支部再編事業に対する理解と協力の感謝の意も述べ、「この間、多くの方にご意見を伺う機会があり、改めて皆様の組合への情熱を深く感じました。我々の組合はまだ大丈夫だと確信しています。先達が築き上げた歴史を大切にしながら、次代にふさわしい組織へ変革する時がやってきました」と呼びかけました。また会の後半には、全支部長が登壇して挨拶する一幕もありました。



挨拶する滝澤会長



支部長が一同に登壇して挨拶

② 情報プラットフォーム「CONNECT」がスタート、登録へご協力ください

東印工組は、組合活動のさらなる利便性向上と価値創造のため、組合員向けの新しい情報プラットフォーム「CONNECT（コネクト）」を開発しました。それに伴い、組合員に2月中の企業情報の登録の協力を呼び掛けています。

「CONNECT」は組合員同士のコミュニケーションスペースとなることを目的としており、協業パートナー探しや業界の情報を知りたい、事務局との連絡を効率化したい、組合に参加しているけど知り合いが少なくて参加しにくい・・・といった不安を解消することが期待されています。「お知らせ」「企業情報更新」「企業・担当者検索」「イベント申込」「販売」「企業間メッセージ」「委員・役員ページ」「アンケート」「ディスカッション」「グループ」「協業・案件相談」の機能があり、協業先となる企業探しやコンタクトをとるだけでなく、支部を超えたグループ活動やアンケート調査もできるようになります。

「CONNECT」について https://www.tokyo-printing.or.jp/news/20240130_412/



「CONNECT」の画面イメージ